

大名みえ子です

〒319-1112 東海村村松 2401-2
電話・FAX 029-284-0761
E-mail toukai@oona-mieko.info

新しい知事・村長が決まる！… 安倍与党に担がれて当選したと言える両首長



今回の両首長選挙は、茨城県・東海村が抱えた共通の問題、東海第二原発の20年延長運転を許すのかどうかが大争点でした。村長選は、多くの村民が「再稼働の是非を判断できない」とする山田村長を評価しているわけではないが、「再稼働ストップ」を明確に表明する対抗馬を出すことができなかつたため、無投票当選となりました。しかし村長を支えている方々が同時に



新知事を支えているという点では、両首長とも安倍政権与党に担がれて当選した人物といえると思います。



知事選への出馬表明と同時に明確に「東海第二原発の再稼働是非が大争点」だと打ち出したのは、鶴田まこみさんだけでした。

これまで知事選の投票日は9月第1週又は2週目の日曜日が多かった中、橋本昌知事が、今回の知事選では8月27日とした背景には、28日から東海第二の延長運転申請期間に入ることを見据え、知事選の中で「再稼働は認めない」と表明することを目論んでのことだったのかと、今考えたりもします。もう「再稼働ストップ」「廃炉」以外にありません。



知事選投票日のNHKの出口調査で、「再稼働に反対」が76%を占めたという結果が示しているのは、新知事に投票した有権者の中にも「再稼働に反対」の方がいたということです。新村長・知事ともにこのことをしっかり受け止めて「認めない」との立場を明確にすべきです。今後ともこれを促す立場で力を尽くします。



告示されてからも貼りだされたままで、投票日を過ぎて8月29日になっても外されない公選法違反のポスター。強者はどんなことでも許されるということなのでしょう。それにしても選挙公報をみても橋本県政に代わる目新しい具体的な公約は見当たりませんでした。

20年延長運転ストップ！人間の鎖で東海第二を包囲



8月26日、「東海第二原発の再稼働に反対」する村内外の住民、約1100人が集まりました。阿漕が浦公園内で集会を開き、その後、東海第二発電所に歩いて移動し、敷地を囲んで手をつなぎました。

ジャーナリストの鎌田慧さんもかけつけ「廃炉以外にない」と訴えました。国内一、人口密集地に立地し、来年には運転40年を迎える原発。福島原発事故を経験した日本の人なら、誰

が考えても、「もう運転は終わり、廃炉にしましょう」となるはず。ところが、この国日本はおかしい、国民の命と暮らしに責任持つべき国が「再稼働させよう」としているのですから。

事故になれば、東海村には住めなくなります。東海村を安全安心のまま後世に残していくには、まず、原発の運転は止めてほしいものです。